

「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する子ども」をめざして

令和5年度は4月3日からスタートし、早3カ月半が経ちました。友達や先生、保護者、地域の方々との出会いを通してチャレンジすることで、子供たちの成長が見られた前期前半でした。本校の重点目標を一言でいうと、「自律」です。自律とは、自分に問いかけながら日々成長している自分に気づき、さらにチャレンジを継続していくこと、自分だけで解決するのが難しいときは、友達や大人に頼ること、と捉えています。前期前半では、そうした子供の姿を目指して、学校、保護者、地域でそれぞれの取組を実施してきました。この力を基盤として、ものごとの見方・考え方を働かせながら知識・技能を獲得できるよう、今後取り組んでまいります。



夏休みの地域行事

夏休みに、いろいろな地域で夏祭りが実施されます。場所と時間がそれぞれ違うのでご確認の上、夏の風物詩を楽しんでください。

端末を安全に利用しましょう

夏休みなどの長期休暇には、インターネットの利用が長くなり、保護者や教員の目も行き届きづらくなります。その結果、SNSなどのネット関連のトラブルが増えがちです。大きなトラブルにつながることもあることから、お子様と一緒に端末の利用についてお話をする時間をつくってください。ポイントは【端末を扱う際のルール】【健康面への配慮】【端末・インターネットの特性と個人情報の扱い方】の3つです。

【端末を扱う際のルール】

- 使用時間を守る。
- 端末・アカウント(ID)・パスワードを適切に取り扱うこと

【健康面への配慮】

- 目と端末の画面との距離を30cm以上離す。
- 長時間にわたって継続して画面を見ないよう、30分に1回は、20秒以上、画面から目を離して、できるだけ遠くを見るなどして目を休める。

【端末・インターネットの特性と個人情報の扱い方】

- 本人の許可を得ることなく写真を撮ったり、録音・録画したりしない。
- 自分や友達の個人情報(名前、住所など)を、誰もがアクセスできるインターネット上に不用意に書き込まない。



なお、電話で悩みが相談できる機関については、学校通信「志免中央小だより 夏休み号」に掲載しておりますが、電話をかけることを苦手とする子供もいます。そこでLINEなどのSNSで悩み相談ができる機関も掲載しておりますので、ご参照ください。